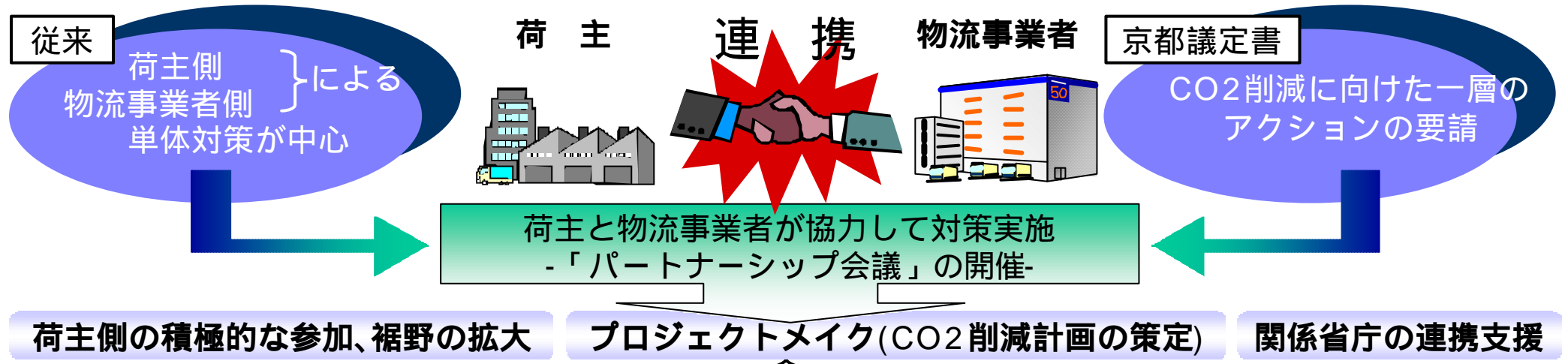


# グリーン物流総合プログラムの具体的展開

物流システムのグリーン化に向けた荷主と物流事業者の協調、アクションの緊急実施  
 荷主と物流事業者が協力するパートナーシップスキームの構築  
 物流分野での1,400万tのCO2削減(将来目標値に500万t乗せ)



荷主がたやすくCO2削減効果を算出できる指標の策定

**支援**  
CO2排出量を定量的に算出する統一的な指標を策定

企業の環境への取組みを客観的に評価

市場による評価を通じたCO2削減取組みの促進

荷主、物流事業者が協調して行う、先進性の高い取組みに対し、重点的、集中的な支援実施

大規模3PL事業者と不特定多数の荷主が協同して鉄道貨物輸送等へ転換する場合

新技術の導入によるタンカー等からのCO2排出量の大幅削減の実現

**支援**  
31フィートコンテナ、車両等の購入に対し補助金の交付等

**支援**  
研究開発や建造に対する補助の実施等

# 3 P L の総合的推進による物流効率化・グリーン化

社会資本整備と調和のとれた民間物流施設の整備の推進により、物流関連社会資本を最大限に活用

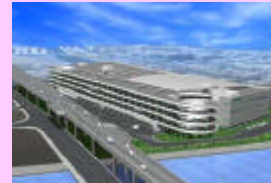
物流効率化・環境負荷の軽減に資する物流施設の整備とそれに伴う輸配送の集約化・共同化等により、物流コスト・CO2排出量を軽減

国際空港・港湾・高速道路等の物流関連の大規模社会資本の整備の進展



中部国際空港 H17.2開港

3 P L 事業（輸送・保管・流通加工等を包括的に実施する物流事業）や、不動産証券化等新たな手法による物流施設の出現



物流における地球温暖化対策（CO2排出削減）の目標達成が急務



物流施設の立地等に関する非効率性を解消し、トラックの走行距離増大による環境負荷を軽減するためには、空港・港湾・道路等の物流関連社会資本と物流施設の一体的・機能的な整備を促進する仕組みが必要

